

コンテンツ活用サービス

RICOH
imagine. change.

RICOH コンテンツ活用& 業務効率化サービス

DocuWareで紙と電子の文書を一元管理
業務のデジタル化でスマートな働き方を実現します



コンテンツ一元管理・ワークフロー自動化とシステム連携により、デジタル改革を推進する CSP(Content Services Platform*)です。

紙・ファクス・eメール・Webフォームなど、日々の文書の増加に加え、業務やシステムの違いで文書管理や運用の負荷が増大中……。

こうしたお悩みを解決するのが『RICOH コンテンツ活用&業務効率化サービス』です。

リコーのクラウドアプリケーション DocuWareを柱に、

「コンテンツの一元管理」「ワークフローの自動化」「外部システムとのスムーズな連携」などをご提供し、お客様のデジタル改革に貢献します。

* Content Services Platform: 様々な形式のデジタルコンテンツを統合的に管理し、部署ごとや属人的に偏在する情報をつなげ、デジタル改革を推進するソリューションです。



RICOH コンテンツ活用&業務効率化サービスの機能・特長

様々な種類のコンテンツを取り込み、一元管理・共有

紙や電子文書などの様々なコンテンツを、クラウドで一元管理し共有できます。

Outlook連携 フォルダー監視 Webフォーム登録

Smart Connect 複合機連携



コンテンツを簡単に検索・活用

自動OCR機能で、文書コンテンツをデジタルデータとして取り込みます。必要情報のインデックス化により、コンテンツ活用を簡単にします。

Intelligent Indexing機能(学習機能付きOCR)

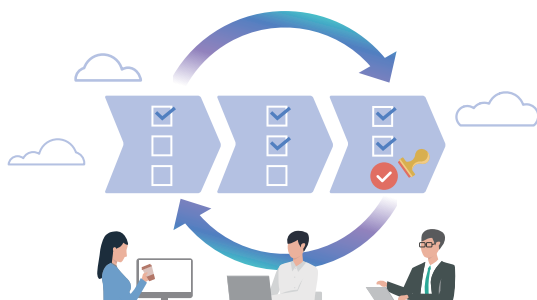
全文検索



ワークフローをデジタル化・効率化

紙を無くしワークフローをデジタル化することで、効率的でスピーディーな運用を可能にします。

電子印 ワークフローデザイナー モバイルアプリ



外部システムとスムーズに連携

各種業務処理の生産性を向上します。

API連携 データベース連携



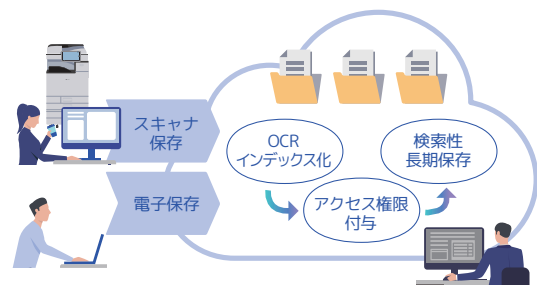
「電子帳簿保存法」改正に対応

国税関係書類を電子データ保存するときの要件を定めた「電子帳簿保存法」*に対応できます。

* 2021年税制改正、2022年1月1日施行

取引関連書類の一元管理 検索項目の自動抽出

電帳法導入支援サービス タイムスタンプ連携



※本認証ロゴは公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会によりライセンスされています。

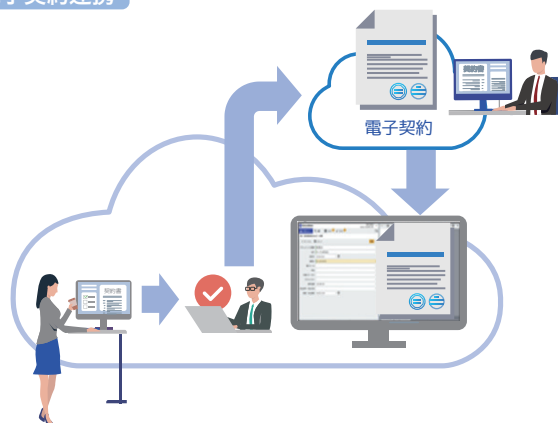
令和3年改正法令基準

令和3年改正法令基準

電子契約サービスと連携

電子契約サービスと連携して、契約締結から契約書保管までの一連の作業をスムーズに行い、契約業務の電子化をサポートします。

電子契約連携



お客様の課題解決！生産性革新！〈業種・業務例〉

請求書処理業務

課題

会計システムへの
入力作業に手間がかかり
入力ミスも発生する



生産性革新！

解決

会計システムへの
入力作業不要！
ミス削減！



受注処理業務

課題

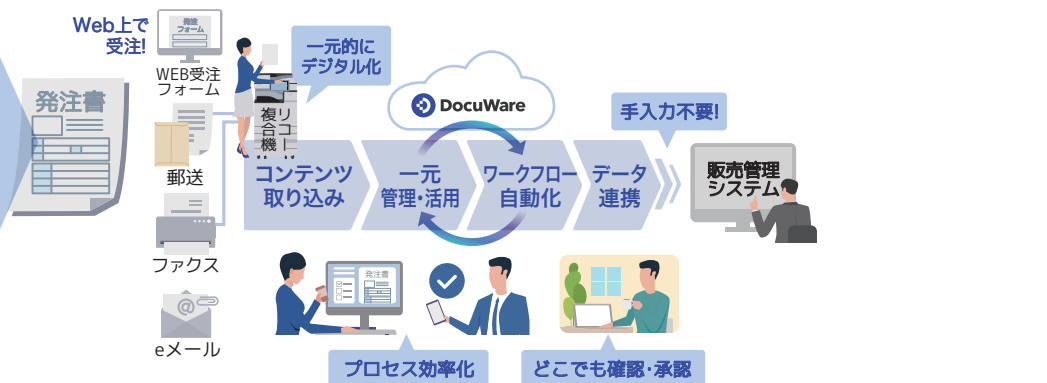
顧客からの発注書を
紙で回すために、
受注対応に時間か
かかってしまう



生産性革新！

解決

紙による
回覧・承認不要！
デジタル化による
大幅効率化！



課題

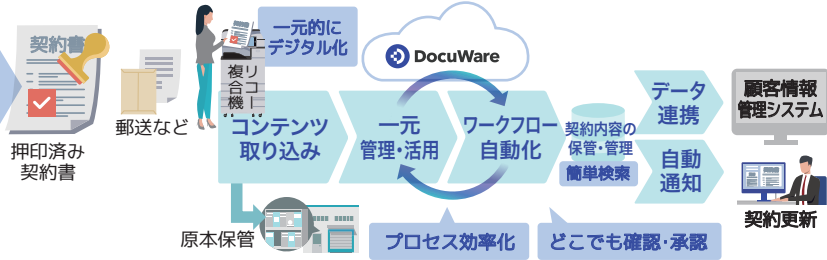
契約書を紙だけで管理しているため、契約情報を探すのに時間がかかってしまう



生産性革新!

解決

契約書を必要時にすぐに検索して確認!



課題

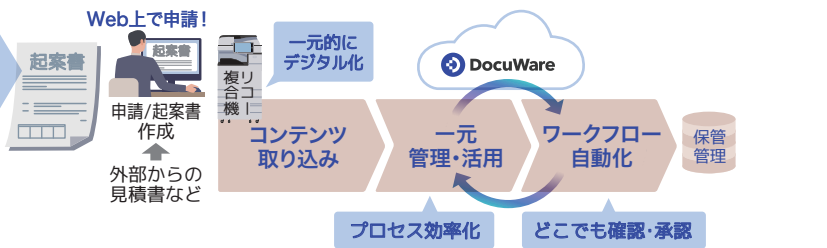
郵送で承認に回しているため日数がかかる



生産性革新!

解決

どこにいてもすぐに確認・承認対応! 郵送などの手間・コスト削減!



課題

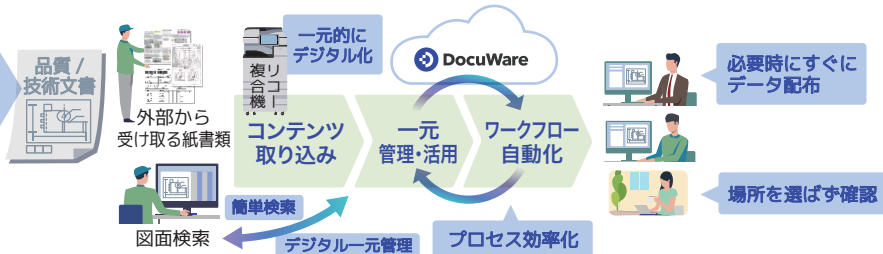
多種多量の書類の管理や検索に大きな負担がかかっている



生産性革新!

解決

多種多量の書類をデジタルで一元管理! 簡単・スピーディーに検索!



DocuWareのユーザーインターフェースと主な機能

基本画面

機能選択メニュー
受信トレイや文書検索、承認ワークフローの審査承認タスクなどの機能を切り替え。

文書トレイ
スキャン文書やファクス受信文書をキャビネットに保存する前に一時的に格納。文書のインデックス確認、任意のキャビネットへの保存、承認ワークフロー操作を実施。

文書プレビュー領域
受信トレイや文書キャビネット内に保存された文書を選択すると、プレビューを表示。文書のインデックスの設定やアノテーションなどを編集。

文書キャビネット
文書を保存する領域。年度別・取引先別・文書種別など任意のキャビネットを設定し、効率的に文書保管・管理。

コンテンツ取り込み

様々な種類のコンテンツを取り込み、一元管理・共有

ドラッグ&ドロップ



各ユーザーのコンテンツ保管スペース「文書トレイ」には、Windows Explorerなどから必要なファイルをドラッグ&ドロップで取り込みます。

フォルダー監視



指定したフォルダーを監視し、フォルダーに保存されたファイルを自動で「文書トレイ」に取り込みます。

Outlook連携

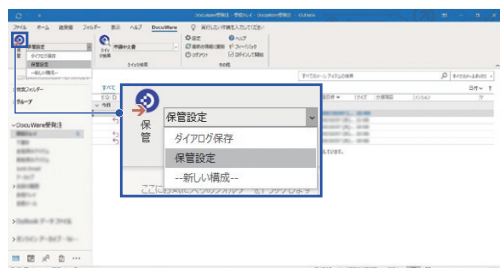
eメールを自動取り込み

Microsoft Outlookの送受信メールと添付ファイルを、送信者名メールアドレスのインデックスを付けて、自動/手動で「文書キャビネット」または「文書トレイ」に取り込みます。

Webフォーム登録

ブラウザへの入力データを自動取り込み

帳票・アンケートなどのフォームを作成し、Webで公開。入力データはワンクリックで送信され、「文書キャビネット」にPDFファイルが保存されます。



フォーム作成

フォーム公開

Smart Connect

外部アプリケーションから直接コンテンツを検索・活用

外部アプリケーションに「文書キャビネット」へのアクセスボタンを追加できます。利用者は、いちいちアプリケーションを切り替えることなく、今作業中のアプリケーションから、直接コンテンツを検索して活用できます。

複合機連携

複合機からの簡単操作で紙文書のデジタル一元化

リコーの複合機と連携。複合機からの簡単操作で、紙文書をスキャンして「文書トレイ」にPDFファイルで保管。デジタルコンテンツとして活用できます。

※複合機連携には別途専用の有償ソリューションの購入が必要です。

一元管理・活用

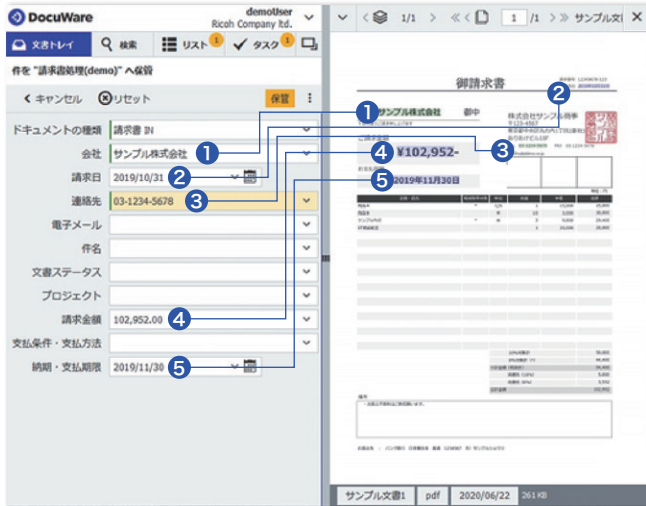
コンテンツ情報をインデックス化し、簡単に検索・活用



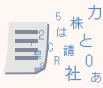
Intelligent Indexing機能(学習機能付きOCR)

インデックス抽出を自動で登録

OCR処理時には、システム上で文書の種類・書式を学習し、あらかじめ定義されたインデックス情報を自動的に抽出。利用者が修正する度に、学習を積み重ねて精度が向上します。



インデックス情報を自動的に抽出



OCR処理

取り込まれた紙文書/画像データは、PDF化と同時に自動で全文OCR処理が行われます。文字がテキストデータとして保管されるため、様々な活用が可能になります。



インデックス検索/全文検索

作成されたインデックス情報、またはOCR処理による全テキストから検索して、必要なコンテンツを見つけられます。「文書キャビネット」では使用頻度の高い検索条件を保存し、検索作業の省力化が可能です。

データ連携

業務システムとスムーズに連携



CSV連携

インデックス化した情報をCSV形式で抽出



データベース連携

外部データベース(商品マスタ、顧客マスタなど)から、インデックスデータとして取り込み可能

ご利用中のデータベースに接続して、インデックス化した情報を取り込むため、入力効率を向上できます。

ワークフロー自動化

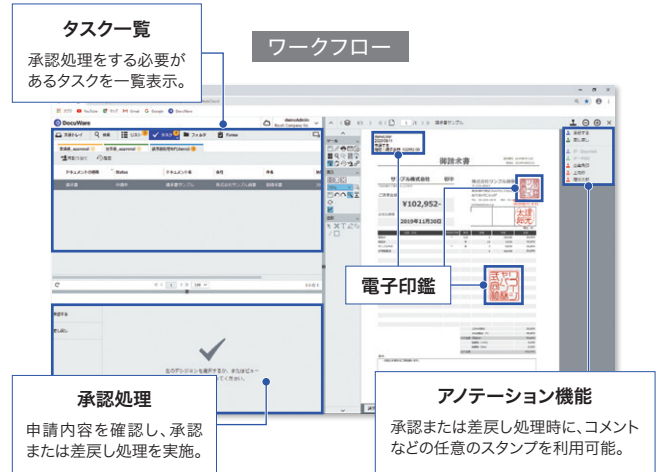
ワークフローをデジタル化し、運用を大幅に効率化



スピーディー&スムーズな

ワークフローを実現

上司や関連部門の承認が必要な業務処理も、定義された審査承認フローに従い、スピーディー&スムーズにワークフローを回せます。



モバイルアプリ

どこからでもすぐにワークフローに対応

タイムスタンプ連携

タイムスタンプによる「存在証明」と「完全性証明」により、「電子帳簿保存法」の真実性の確保要件に対応



タイムスタンプ機能

タイムスタンプ付与

文書登録時にタイムスタンプを自動付与。

※付与対象はISO準拠のPDFファイルのみ。

一括検証機能

タイムスタンプ付与以降のデータ改ざんの有無を確認可能。

電子契約連携

組織内承認～電子契約～文書管理のデジタル化により、契約業務を効率化



電子契約サービス連携

スピーディー&スムーズに契約処理/契約書管理

組織内承認・契約締結・データ保管のペーパーレス化で、迅速な契約業務が可能。

書誌情報と全文OCRの検索ができ、契約内容の確認も簡単です。



■基本仕様

項目	仕様	
動作環境	WEB ブラウザー	Firefox® 50以降、Chrome™ 54 以降、Microsoft Edge(Chromium)
	モバイルアプリケーション	Android™ 7 以降、iOS 11以降
	デスクトップアプリケーション(PC)	[対応OS] Windows 10(64bit, 32 bit)、Windows 11 (64bit)、Windows Server 2016(64 bit)、Windows Server 2019(64 bit)、Windows Server 2022(64 bit) [スペック] CPU:4 × 2.0 GHz 以上、RAM 4 GB 以上 (8 GB 以上推奨)、空きハードディスク容量:2 GB 以上 (SSD推奨)
	Local Data Connectorがサポートしているデータベース	Microsoft SQL Server 2012, 2014, 2016, 2017, 2019、Oracle® 12c, 18c, 19c ※マルチテナントアーキテクチャは対象外、MySQL 5.0 - 5.7, 8.0
	Outlook ConnectorがサポートしているOutlookバージョン	Outlook 2013、Outlook 2016、Outlook 2019、Microsoft 365
	DeskTop Appsがサポートしているスキャナードライバー	TWAINドライバーまたはWIAドライバー
Windows Explorer Client	Windows Explorer Client の条件として、.NET6が必要です。※.NET6はClient Setupを介して自動インストールされます。	
機能仕様	保管データ 種別	全ての拡張子に対応
	サムネイル表示 種別	PDF、Raster (jpg, jpeg, tif, tiff, png, bmp, gif, jp2, heic, raw, psd)、Text (docx, doc, odt, rtf, txt*, mhtml, tsv)、Cells (xlsx, xls, csv*, ods, xltx, xlsx, xlsm, xltm, xlsb)、Slides (pptx, ppt, odp, pps, ppsx, pot, potx)、Email (msg, eml, oft)、Archive (zip, rar, 7z, gz, tar, msi, cab, iso, jar, wim, xz, bz2, bzip2)、CAD (dwg, dxf, dwf)、PostScript® (ps, eps)、XML、HTML * UTF-8のみ対応 * こちらはサポートしている拡張子の一部となります。掲載されていない拡張子については販売担当者に確認ください。
	検索: 文書フォーマット	DocuWare内の任意のフォーマットを検索可能
	データ登録件数	1つのファイルキャビネットあたり20億件の文書を格納可能 ※システム内のファイルキャビネット数に制限はありません
	表示言語	日本語、英語、アラビア語、イタリア語、オランダ語、ギリシャ語、クロアチア語、スウェーデン語、スペイン語、スロベニア語、チェコ語、デンマーク語、ドイツ語、トルコ語、ノルウェー語、フィンランド語、フランス語、ベトナム語、ブルガリア語、ポーランド語、ポルトガル語、ロシア語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)
	OCR: 対応言語	日本語 (JIS X 0208 規格準拠)、英語、アイスランド語、アラビア語、アルバニア語、イタリア語、エストニア語、オランダ語、カタール語、ギリシャ語、クロアチア語、スウェーデン語、スペイン語、スロバキア語、スロベニア語、セルビア語、チェコ語、デンマーク語、トルコ語、ドイツ語、ノルウェー語、ハンガリー語、フィンランド語、フランス語、ブルガリア語、ベラルーシ語、ポルトガル語、ポーランド語、マケドニア語、マルタ語、モルドバ語、ラトビア語、リトアニア語、ルーマニア語、ロシア語、韓国語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)

■ライセンスメニュー

2023年6月現在

商品名	価格
DocuWare クラウド 4 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 4 同時購入ライセンス 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 4 同時購入ストレージ10GB 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 4 同時購入ストレージ100GB 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 15 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 15 同時購入ライセンス 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 15 WF限定 同時購入5ライセンス 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 15 同時購入ストレージ10GB 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 15 同時購入ストレージ100GB 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 40 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 40 同時購入ライセンス 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 40 WF限定 同時購入5ライセンス 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 40 同時購入ストレージ10GB 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 40 同時購入ストレージ100GB 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 100 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 100 同時購入ライセンス 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 100 WF限定 同時購入5ライセンス 年額	オープン価格
DocuWare クラウド 100 同時購入ストレージ100GB 年額	オープン価格

※Microsoft、Windows、Windows Server、Microsoft Edge、SQL Serverおよび、Outlookは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Adobe、PostScriptは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※PDFは、Adobe PDFです。※iOSは、米国およびその他の国における商標またはアップルの登録商標であり、ライセンスのもとに使用されます。※Google Chrome、AndroidはGoogle LLC の商標です。※FirefoxはMozilla Foundationの登録商標です。※本カタログに掲載のその他の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

- 製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。販売担当者に確認ください。
- 価格・納期・保守サービスの内容や、詳しい機能・仕様・制約条件等については、販売担当者に確認ください。

■弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。この印刷物に掲載の全商品の価格および料金には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。

■DocuWare連携オプション

〈タイムスタンプオプション〉

商品名	価格
RICOH クラウドアプリケーション スタートバック	5,000円/1契約
DocuWare連携オプション for アマノタイムスタンプサービス3161 年額*	36,000円/年

*「RICOH クラウドアプリケーション スタートバック」と併せてご購入ください。
※別途アマノタイムスタンプサービスが必要です。

商品名	価格
RICOH クラウドアプリケーション スタートバック	5,000円/1契約
DocuWare連携オプション for アマノタイムスタンプサービス3161 月額*	3,000円/月

*「RICOH クラウドアプリケーションスタートバック」と併せてご購入ください。
※別途アマノタイムスタンプサービスが必要です。

〈クラウドサインオプション〉

商品名	価格
RICOH クラウドアプリケーション スタートバック	5,000円/1契約
DocuWare連携オプション for クラウドサイン 年額*	36,000円/年

*「RICOH クラウドアプリケーションスタートバック」と併せてご購入ください。※別途クラウドサインの契約が必要です。

商品名	価格
RICOH クラウドアプリケーション スタートバック	5,000円/1契約
DocuWare 連携オプション for クラウドサイン 月額*	3,000円/月

*「RICOH クラウドアプリケーションスタートバック」と併せてご購入ください。※別途クラウドサインの契約が必要です。



令和3年改正法令基準



令和3年改正法令基準

RICOH コンテンツ活用&業務効率化サービスは、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会の令和3年度改正に対応した「電子取引ソフト法的要件認証」と「電帳法スキャナ保存ソフト法的要件認証」を取得しました。

※本認証ロゴは公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会によりライセンスされています。

●お問い合わせ・ご用命は・・・



株式会社リコー

東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

<https://www.ricoh.co.jp/service/docuware>